

# 国道161号小松拡幅13工区のルート計画案手交式を行いました

- 国道161号小松拡幅13工区は、平成30年に滋賀県知事からの要望を受け、「観光振興による地域活性化」、「交通事故の軽減」、「災害に強いまちづくり」、「びわ湖の保全・再生」を図る事を目的に、山側ルートへの見直しを行いました。
- 2月26日に「国道161号小松拡幅13工区のルート計画案手交式」を開催し、国が調査した結果を都市計画決定権者である滋賀県知事に手交しました。また、沿線市の首長にもご臨席頂きました。
- 今後、調査結果を参考に、滋賀県に都市計画手続きに着手して頂きます。

## 手交の様子



近畿地方整備局  
東川局長の挨拶

小松拡幅13工区は、国道161号の交通混雑の緩和、現道狭隘区間の解消及び冬期の円滑な交通確保、観光振興の支援を目的とした道路である。  
都市計画手続きについては、滋賀県や大津市、高島市の皆様方と連携して進めて頂きたい。



滋賀県  
三日月知事の挨拶

検討にあたっては、今冬発生しているような大雪のリスクにも配慮いただいているとのことであり、感謝。  
今後、大津市、高島市と連携し、都市計画手続きを進めてまいりますので、国においては、早期に工事着手していただけるよう、お願い申し上げます。

## ■国道161号小松拡幅13工区 ルート計画案手交式

【日時】令和4年2月26日（土） 10:00～10:30

【場所】滋賀県庁新館7階 大会議室

【出席者】国土交通省 近畿地方整備局長

滋賀県知事

大津市長 高島市長

